

ふるさとの狐シヨハン

昔伴の瀬戸集落にシヨハンと言う狐がおりました、よく化けるので有名で狐仲間での親分でした。

ある日シヨハン仲間を集めて近頃江波のオサン狐の評判が馬鹿に高いようだが此わしとどちらがよく化けると言うかと聞いた。

仲間の小狐が言った。シヨハン狐もよく化けるがオサン狐も上手に化けるけー、どちらがどちらとも甲乙付けにくいの一、どうだろうシヨハン狐とオサン狐のどちらが上手に化けるか試合をしてみたらー

そしてみんなはこの小狐の提案に賛成した。

早速狐仲間からオサン狐に使者が行きシヨハン狐と試合をすることを申し込んだ。

オサン狐は鼻で笑って、試合も面白いが試合をする前にこのわしの化けるのをよく見て試合はそれからしたら。

幸い来月の初に参勤交代の殿様に化けて広島御城下を通って見せるから御城下の入り口付近で見てくださいと言った。

シヨハン狐はオサン狐が化けた殿様の通る日の夕方仲間を連れて巳斐の街道松の根元に集まって今か今かと待っていたら遠い松並木の向うから沢山の供を連れた殿様の行列がやってきた。それはそれは立派な行列です。

下に下にと下知の声を先頭に殿様の籠はシヨハン狐の前を通り過ぎようとしている。シヨハン狐はその美しい殿様の姿に肝をつぶし見とれていたが、思わずオサンよう化けた見事見事と手をたたいた。

ところが殿様の籠わきにいた侍が馬鹿もん無礼すると許さんぞと叫んで刀の柄に手を掛けてにらみつけた。それは狐の声ではない。シヨハン狐は驚いて田圃の中に逃げ込んだ。

この殿様の行列はさる西国の大名の参勤交代の本物の行列だったのです。

それからシヨハン狐はオサン狐に頭が上がらなくなった。

その頃のわらべ歌に

シヨハンシヨハンと名は高けれど

シヨハンさほどのものじゃない

江波のオサンにだまされた

付記

シヨハン狐の住んだ山は現在の沼田自動車学校の北方五〇〇米位の所にある。

平成七年九月吉日

藤広 繁吾